

船舶事故調査報告書

令和元年6月26日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故種類	乗揚
発生日時	平成30年5月4日 08時00分ごろ
発生場所	北海道小樽市高島岬北西方沖 ひよりやま 日和山灯台から真方位310° 590m付近 (概位 北緯43° 14.5′ 東経141° 00.6′)
事故の概要	プレジャーボート <sup>ハッピードリーム</sup> HAPPY DREAMは、漂流中、岩礁に乗り揚げた。
事故調査の経過	平成30年5月7日、主管調査官（函館事務所）を指名 原因関係者から意見聴取実施済
事実情報	
船種船名、総トン数	プレジャーボート HAPPY DREAM、5トン未満（長さ5.52m）
船舶番号、船舶所有者等	200-30712北海道、個人所有
乗組員等に関する情報	船長、二級小型
負傷者	なし
損傷	船底外板に擦過傷
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 南、風力 2、視界 良好 海象：海上 平穏、潮汐 上げ潮の末期
事故の経過	本船は、船長が1人で乗り組み、友人1人を乗せ、漂流中、釣り場を移動しようとした際、船外機が始動せず、船長が船外機が始動を試みていたところ、潮に流されて岩礁に乗り揚げた。
分析	本船は、漂流中、釣り場を移動しようとした際、船外機が始動しなかったことから、潮に流されて岩礁に乗り揚げたものと考えられるが、船外機が始動しなかった状況については、明らかにすることができなかった。
原因	本事故は、本船が、漂流中、釣り場を移動しようとした際、船外機が始動しなかったため、潮に流されて岩礁に乗り揚げたものと考えられる。
再発防止策	今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。 ・ 船外機等が始動しない場合、錨を投じるなどの圧流防止措置を講じること。